令和5年度第1回厚別警察署協議会議事概要

開催日時	令和 5 年 6 月21日 (水)午後 3 時	530分から午後 4 時40分までの間
開催場所	厚別警察署 大会議室	
	委員	警察署
	会長三上裕司	署 長 田 畑 貴 成
	副会長 澁谷ヒロ子	副署長岡崎聖仁
	委員 津田 忍	刑事生活安全官 板東 知 哉
出席者	水戸文彦	地域交通官 荒 木 敬 大
	牧野恵美	北広島交番所長 中山雄 一
	秋 島 玉 江	(事務局)
	柄 澤 尚 江	警務課長 早川信之
	佐々木泉	警務係長・警務係主任
	阿部敏幸	
	協議会委員 計9人(定員10人)	警察署 計8名

- 1 開会の辞
- 2 委嘱状交付
- 3 役員選出・会長挨拶
- 4 署長挨拶

当署の協議会ではこれまで委員の要望により事故防止体験など参加型の催しを盛り込んでいました。本日も交通事故防止体験を実施しますので楽しんでいってください。

その後、管内概況説明をしますので、皆さんのアドバイスなどをいただければと思います。

- 5 委員挨拶
- 6 交通事故防止体験

運転者疑似体験型集合教育装置(動画KYTソフト)を利用し、仮想現実の世界で運転中の 危険予測を体験したもの。

7 事前に頂いた警察署協議会委員からの意見・要望に対する回答

(委員)

横断歩道の白線がほぼないところがあり、近くには最近補修された横断歩道もあるが、何 か決まりがあるのでしょうか。

(警察)

横断歩道白線の管理は公安員会の管理することとなります。

ご質問の交差点にについて調査したところ、既に把握済みのところになります。

同所は昨年の調査結果、本部に補修の上申をしている箇所となります。

限られた予算の中、限られた予算の中、通学路や学校に近い場所などを優先して補修工事になることを理解していただきたい。

- 8 懲戒処分等報告について
- 9 業務概況説明
- 9 その他、委員からの要望意見等

児童の安全について

- ・ 中学生は中体連で帰宅が遅くなる時期、不審者のつきまといや身体接触体を触られるなどの情報もあるので保護者と学校でも警戒しているが、自分の身は自分で守るという自主防犯意識の醸成による自立と保護者の保護の兼ね合いの議論がなされている。
- ・ 女子高生への駅のエスカレータでの盗撮などで学校と警察も連携して対応している ところ、パトカーもよく見かけるのでさらにパトロールをお願いしたい。
- ・ 不登校や問題を抱える児童は家庭に問題ある場合が多く対応に苦慮してるが、警察 にも講話をしてもらうなどして意識付けを図りたい。

高齢者の特殊詐欺対策について

・ 地域の高齢者に特殊詐欺の手口を知らせる機会がコロナ禍でできなくなっていたが、 今後、機会を通じて情報発信を再開するために、警察に情報提供の協力をしてほしい。 高齢者の行方不明対策について

認知症高齢者の徘徊による行方不明事案の捜索にあたり、消防でドローンを使った捜索をするなど、今後、警察と行政が連携して効果的に捜索できる方法はないか模索しているので、行政機関も更に連携協力したい。

交通安全対策について

登下校時の見守り活動の中で自転車が歩道をすり抜けるなど通行方法に問題がある大人を目にする機会があり、自転車が軽車両であると認識する大人が少ない気がする。 もっと周知して認識を改めさせる指導教育が必要であると思う。

防災対策について

防災訓練を通じて行政と警察が連携して対応できるよう協力願いたい。

(警察)

今後も要望意見がありましたらいつでも言ってください。今後ともよろしくお願いします。

10 閉会の辞